

## パワーホーム青森(株)がスタート 長期優良住宅の認定基準を超える住宅「パワーホーム」を初公開

### ■ニュースポイント■

- 全国で建築資材の卸売事業を展開し、住宅ディベロッパーとして一戸建住宅やマンションの供給を行うナイス(株) (平田恒一郎社長、本社：神奈川県横浜市) と、青森県で建築資材の販売や工事請負を行う(株) 赤石材木店 (赤石慎社長、本社：青森県青森市) は、青森県内における企画型注文住宅「パワーホーム」の供給を目的に、合弁会社「パワーホーム青森(株)」 (小野正三社長、出資比率は(株)赤石材木店 30%、ナイス(株)70%) を設立、4月19日(土)より営業を開始いたします。
- パワーホーム青森(株)が供給するパワーホームは、住宅性能表示制度の「耐震等級」「省エネルギー対策等級」「劣化対策等級」などで最高ランクの基準を満たし、国の「長期優良住宅」の認定基準を超える基本性能を有しているほか、グッドプライスを実現した企画型注文住宅です。なかでも、耐震等級については建築基準法が定める耐震基準の1.5倍となる最高等級3を取得しています。
- 青森県は「青森県建築基準法施行細則」で積雪の取り扱いが個別に制定されており、青森市では積雪荷重1,800mmの高い耐力が条件となるため、それらを満たす耐震等級3(最高等級)を標準とする一戸建住宅の普及が進んでいない状況です。パワーホームは、強度に優れた構造用集成材と高性能専用金物で木材を接合する「パワービルド工法」を採用しています。法令で強制されていない構造計算を全棟で実施し、耐震、耐風、耐雪に関する安全確認を行うとともに、鉄骨造やコンクリート造で用いられる立体解析による許容応力度計算を実施し建物の安全性を確保しています。さらに、プレカット加工までを一元管理することで高精度施工を可能としています。基本性能の高いパワーホームは、構造計算を強みとするパワービルド工法を武器に、青森市においても耐震等級3(最高等級)を標準仕様とする一戸建住宅を実現させました。
- なお、4月19日(土)には、平屋建てに最高天井高2,430mm以上の小屋裏(ロフト)を確保した新シリーズ【メザニン】をベースとしたモデルハウスを青森市西大野で公開いたします。積雪地特有の「無落雪屋根」に太陽光発電システム(2kW)を標準搭載し、環境にも優しい住宅の提供に努めてまいります。

### 【会社概要】

社名：パワーホーム青森株式会社

所在地：〒030-0845 青森県青森市緑1-1-23 TEL：(0120)846-181

代表者：小野正三

設立年月日：2013年6月4日

事業開始：2014年4月19日(土)

### 【4月19日(土)モデルハウスグランドオープン】

アクセス：青森市西大野1-6-1

(西大野ニュータウン内)

建物面積：98.12㎡(29.67坪)

□1階/65.00㎡ □2階/33.12㎡

## パワーホーム青森株式会社



お問い合わせ先\*\*\*\*\*

・本リリースに関することについて

ナイス株式会社 経営推進本部広報室 渡利・宮川 TEL：(045)501-5048

〒230-8571 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8階

パワーホーム青森株式会社 長谷川 TEL：(0120)846-181

〒030-0845 青森県青森市緑1-1-23